

内灘町土砂災害 ハザードマップ

保存版

万が一のときに
備えましょう！



『土砂災害ハザードマップ』とは

大雨等により土砂災害発生の危険が高まった場合、あるいは災害が発生した場合に、避難する場所や注意すべき箇所をまとめたものです。

土砂災害は何時に発生するかわかりません。もしもの災害に備え、このハザードマップを活用し、日頃からご家族のみなさんや地域のみなさんと話し合ひましょう。

わが家の防災メモ

わが家の避難所		自宅から避難所までの経路を書いてみましょう
緊急連絡先		
連絡先	電話番号	

災害用伝言ダイヤル 171

大きな災害のときは、災害用伝言ダイヤルが利用できます。「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。
メッセージの録音・再生は、一般電話・公衆電話、携帯電話、PHSからも利用できます。
※詳細はご利用の電話会社にお問い合わせください。

《お問い合わせ》



内灘町

内灘町役場

〒920-0292
内灘町字大学1丁目2番地1
TEL 076-286-1111(代表)
FAX 076-286-0617

平成 25 年 1 月作成

避難の心得

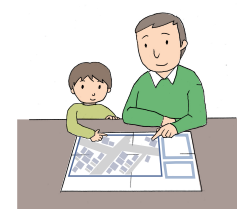
避難前の心得

準備



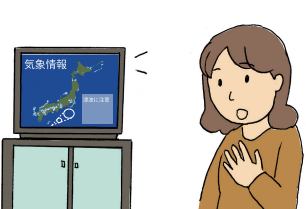
すぐに避難できるように、最低限必要なものを早めに用意しておきましょう。

確認



避難所とその周辺環境や避難所への行き方を確認しておきましょう。

注意



ラジオ、テレビなどで情報を確認し、危険を感じたら早めに行動しましょう。

避難時の心得

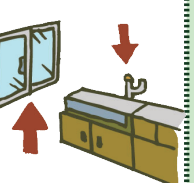
避難時の服装

靴は運動靴、服装は長袖・長ズボンなどの安全な服を着用し、ヘルメットなどで頭を保護しましょう。



避難するとき

ガスの元栓を閉め、タバコなどの火の始末をし、戸締りを確認しましょう。



高齢者・子供・病人・障がい者を優先

隣近所に声をかけ複数で避難しましょう。また、お年寄りや子供などの避難に協力しましょう。



万が一、逃げ遅れたら

避難できないと感じたら、無理をせずに、自宅の2階や近所の高台へ避難し、救助を待ちましょう。



危険なところは避ける

堀ぎわ、狭い道、がけや川のそばは避けましょう。垂れ下がった電線には触れないようにしましょう。



役場などの指示に従いましょう

避難時は、あわてず、役場や消防分団の指示に従って2人以上での行動を心がけましょう。



避難時持ち出し品チェックリスト

☑ 避難時にはしっかり持ち物の確認をしましょう。

☐

すぐに持ち出せるようにリュックなどにまとめておきましょう。



☐ 飲料水



大人1日3リットルを目安に準備しておきましょう。

☐ 非常食



缶詰、レトルト食品、紙皿など、賞味期限をチェックしておきましょう。

☐ 懐中電灯・ラジオ



懐中電灯・携帯ラジオ (AM・FM)。予備の電池も用意してください。

☐ 救急薬品



消毒液・絆創膏・ガーゼ・包帯・胃腸薬など。

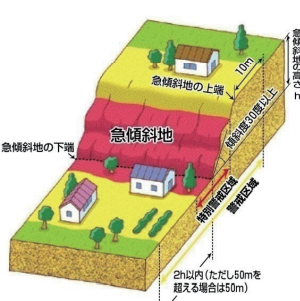
☐ その他



現金・身分証明書のコピー・ライター・軍手・石鹸・タオル・衣類など。

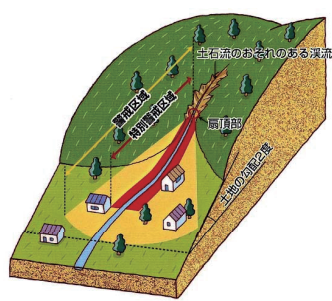
土砂災害の種類と兆候

がけ崩れ



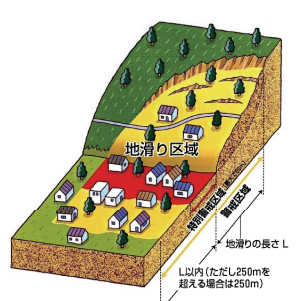
「がけ崩れ」とは、雨や雪どけ水、地震などによって、急な斜面が崩れ落ちる現象です。

土石流



「土石流」とは、大雨などによって山や川の土砂や石が、水と一緒に谷を激しく流れ下る現象です。

地すべり



「地すべり」とは、雨や雪どけ水が地下にしみ込んだ地下水によって、ゆっくりと斜面がずべる現象です。

こんな前ぶれに注意！！

- がけから水が湧き出す
- がけから小石がパラパラと落ちてくる
- がけや斜面に割れ目ができる

- 川の水が急に濁ったり、流木が混ざる
- 雨が降っているのに、川の水位が下がる
- 山鳴りや、立ち木の裂ける音が聞こえる

- 斜面から水が湧き出す
- 地面にひび割れができる
- 山鳴りや、立ち木の裂ける音が聞こえる

こんな所が危険です！

- がけにひび割れがある
- がけの上部がせり出している
- 急ながけで高いところ
- がけから水が湧き出している

- 谷川に大きな石があるところ
- 裏山に急な谷川があるところ
- 過去に流れた土石流が谷の出口に堆積してきた扇状地

- 地面に段差や亀裂があるところ
- 樹木や電柱が傾いているところ

土砂災害(特別)警戒区域とは

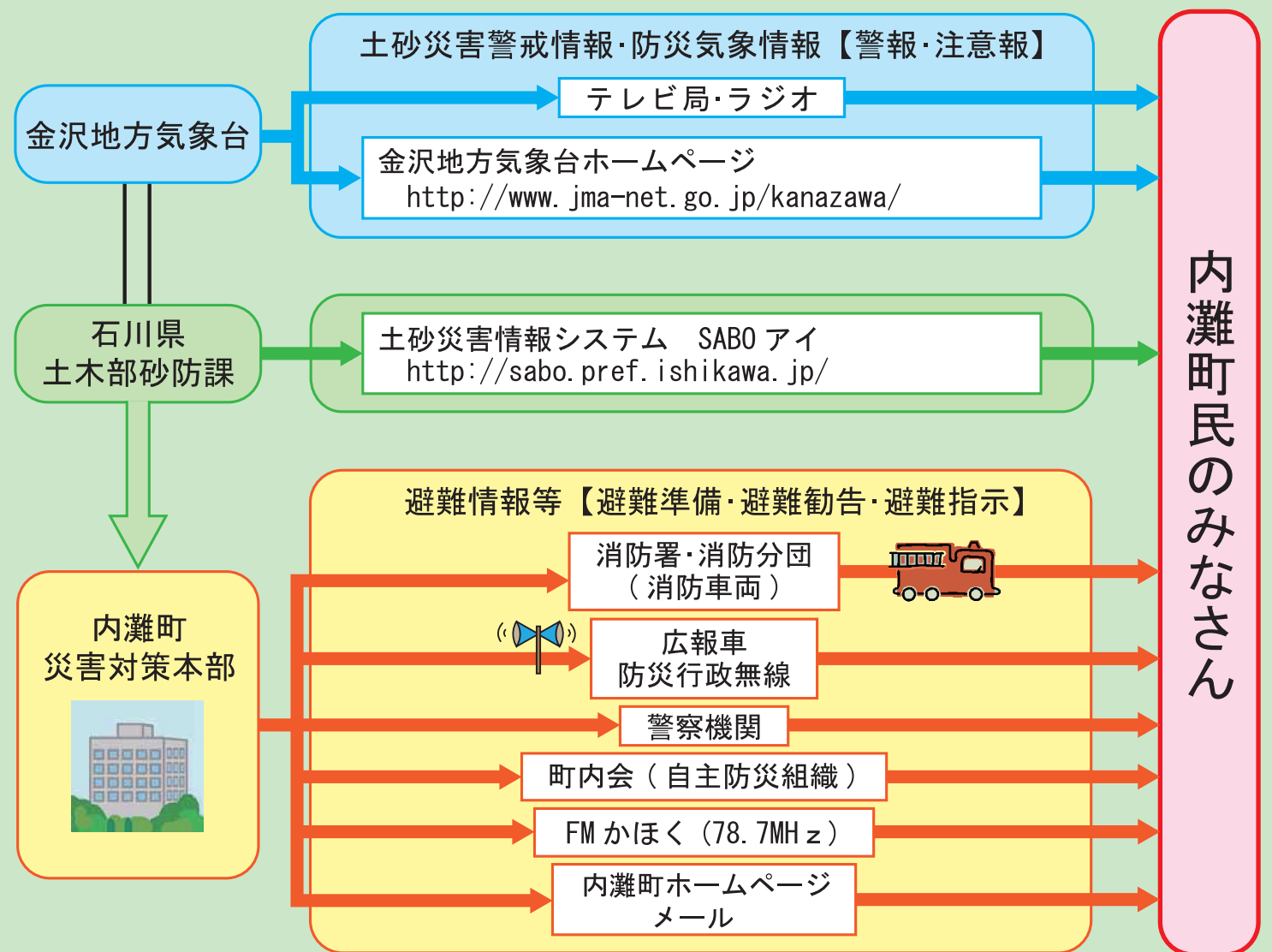
警戒区域 (イエローゾーン)

土砂災害等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域

特別警戒区域 (レッドゾーン)

土砂災害等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域

災害情報の伝達経路



避難情報が発令されたら

